

キンダーブック2 8月号



表紙の
絵から

川沿いでキャンプをしているかにさんたち。ビーバーさんたちが自慢の歯で削った枝を運んで、テント作りのお手伝いをしてくださいました。「川で冷やしているすいかはひんやりしておいしそうだね！」など、絵を見て気づいたことを子どもたちに話してもよいですね。

かんざつ
身近な不思議を知ろう

ぷかぷか らっこ

ねらい 海で暮らすらっこの生態について知りましょう。

らっこを知らない子どもたちもいるかもしれません。「どんな生き物だと思う？」など、写真を見て感じたことを聞いてみましょう。また、生き物に詳しい子どもがいたら、らっこについて知っていることを話してもらってもよいですね。



たくさんの毛が生えているなど、らっこの特徴を知らせ、冷たい海で生活する生き物のからだのしくみや、生きるための知恵や工夫などを伝えましょう。

らっこが希少動物だということを伝えたくて、生き物が生活しやすい環境になるよう、自分たちでできることがあるかなど、話し合ってもよいですね。



せいかわ
友だちの気持ちを知らろう

けんかしちゃったら…



ねらい 相手の気持ちを知るきっかけにしましょう。

つかい方のポイント
けんかをしてしまったりんちゃんとはいんくん。ふたりのことばに注目しましょう。自分の思いを伝え、相手の思いにも気づくことがたいせつです。いっしょに楽しく遊ぶにはどうしたらよいかを考えられるとよいですね。

しよくつく
食に心をこめよう

なつのくだものシャーベット



ねらい 夏の果物を知り、自分でおやつを作る楽しさを感じましょう。

つかい方のポイント
クッキングの機会があれば、においや音、味、色の変化などに子どもたちが気づきやすいよう声かけしましょう。また、誌面を見たり、ごっこ遊びをしたりするときも五感を意識して遊べるとさらに楽しくなりそうです。

「キンダーブック2」を保育にご活用ください！

絵本をつかった指導計画の文例



カレンダーがついた行事コーナーの誌面がダウンロードできます！

<https://kinderbook.froebel-kan.co.jp/DL/kb2/>



コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域	10の姿
<p>かんざつ 身近な不思議を知ろう</p> <p>「ぷかぷか らっこ」</p>	<ul style="list-style-type: none"> らっこについて知る。 環境について考えるきっかけにする。 	<ul style="list-style-type: none"> らっこの特徴を伝える。誌面のほか、図鑑などを用意して、もっと知りたいという子どもの気持ちに応える。 希少動物であるらっこについて知り、自然のたいせつさに少しでも気づけるようにする。 	<p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 思考力の芽生え ● 自然との関わり・生命尊重 ● 道徳性・規範意識の芽生え 	<ul style="list-style-type: none"> ● 思考力の芽生え ● 道徳性・規範意識の芽生え ● 健康な心と体
<p>せいかわ 友だちの気持ちを知らろう</p> <p>「けんかしちゃったら…」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちを相手に伝える。 相手の思いを受け入れるたいせつさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを伝えるたいせつさを知らせる。そして、相手の気持ちに気づききっかけにする。 両者の思いを聞いたうえでどうしたらよいか、子どもたちといっしょに考える。 	<p>言葉</p> <p>人間関係</p>	